

令和3年度 事業報告

1 概況

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により延期となった、東京オリンピック・パラリンピックをつつがなく終えることができましたが、年明けからはオミクロン株の流行により感染者数は過去最大を更新する状況となりました。

感染の波により、外出自粛や飲食店の時短営業要請等が何度も行われ、国内経済も大きく下方修正を余儀なくされました。

事業全般においては、発注者の理解を得ながら派遣契約と請負・委任契約の拡充についても努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、当センターの令和3年度の契約金額は受託事業と派遣事業を合わせて、11億1,371万5,247円（前年比780万2,229円、0.7%増）となりました。

今後におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の防止に努めながら、目まぐるしく変わる社会情勢の中、地域社会に貢献し、高い評価をいただけるよう、「自主・自立」「共働・共助」というシルバー人材センターの基本理念にのっとり、役職員及び会員一同が協力し合いながら取り組んでまいりますので、会員の皆様の一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

2 事業の実施状況

(1) 普及啓発活動の推進

新型コロナウイルス感染症拡大による各市のまつりが中止となったことを受け、各市のまつりでの事業広報は前年度に引き続き取りやめとなりました。代わりに路線バス車内放送広告や市役所インフォメーション掲出等を引き続き行い、シルバー人材センター事業の普及啓発に努めました。

また、各市の広報紙へシルバー人材センターの紹介記事を掲載するとともに、広報委員会が発行したシルバーだよりを公共施設等に配架するなどして普及啓発活動を推進いたしました。

(2) 会員増強及び就業機会の開拓と提供

会員増強については、従来どおり、市掲示板や各市広報紙へ紹介記事を掲載するなどの普及啓発活動を通じて、広く市民に参加を呼び掛けました。

また、新聞折り込み広告の実施や三市において出張説明会を10月、11月、12月、2月、3月に開催したほか、休日出張説明会や女性限定の出張説明会を前年度に引き続き開催するなど会員増強に努めました。

さらに、会費無料キャンペーン（令和4年1月4日から3月31日まで）の効果もあり、前年度に比べ会員数が31名増となりました。

就業機会の開拓と提供については、就業機会開拓専門員が新規・既存受注先の訪問等を行い、開拓に努めましたが、新型コロナウイルス感染症により就業の中止や就業時間の減少により事業実績は微増となりました。

(3) 安全・適正就業の推進

安全就業では、前年度に引き続き安全委員会による就業場所巡回を3回実施したほか、さまざまな機会をとらえて資料配布等で事故防止の働きかけを行いました。令和3年度は12件の傷害事故及び4件の賠償事故が発生しました。

適正就業の推進については、「就業の基準に関する要綱」に基づき、会員に適正かつ公平な就業機会を提供するよう努めました。

また、法令を遵守することが会員を守ることにつながるという埼玉県シルバー人材センター連合の指導の下、シルバー人材センター事業として高齢者にふさわしい働き方となるように業務の整理・見直しを行い、発注先の理解をいただきながら長時間就業の是正等適正就業の改善を図りました。

(4) 組織運営体制の整備・充実

公益財団法人いきいき埼玉及び埼玉県シルバー人材センター西部ブロック職員連絡協議会による職員研修やオンライン会議等へ積極的に参加し、組織運営の在り方や事務の効率化等を図りました。

(5) 情報提供及び調査研究

ホームページを活用し、「新型コロナウイルス感染症について」や「フレイル予防」等の情報を発信するとともに、定期的にお知らせを更新いたしました。

また、近隣のシルバー人材センターと情報交換を行い、情報収集と調査研究に努めました。

(6) 研修等

ア 新規入会希望者への入会説明会の実施

新規入会希望者に対し、センター事業の基本理念、就業形態の仕組み及び当センターの現状を理解していただくため、新規入会説明会を毎月実施するとともに、出張説明会を開催した結果、令和3年度は346名の新規入会者がありました。

イ 技能研修の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、手指の消毒、マスク着用の徹底、検温等を行いながら、会員の就業意識及び仕事の資質向上を目

的として、接遇研修、植木剪定講習を実施いたしました。

接遇研修は、主に公的な施設管理業務に就業する会員を対象として1月に2回開催し、56名が受講しました。

植木剪定講習は、朝霞市内の公園及び小学校を会場として、2月、3月に8日間開催し、14名が受講しました。

なお、年明けから新型コロナウイルス感染症が急拡大したため、接遇研修8回及び刈払機講習会、普通救命講習、自転車安全講習を中止しました。

ウ 会員親睦研修旅行

会員相互の親睦と交流を図るため実施していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和3年度も中止といたしました。

(7) 派遣事業

公益財団法人いきいき埼玉における派遣事業の実施事務所として、朝霞市内のホームセンター等で新たに派遣業務を開始し、派遣会員の賃金及び手数料は、合計6,376万2,311円(前年比497万9,536円、8.5%増)の実績となりました。

3 入退会会員状況

(単位:人)

令和3年4月1日 現在数			入会者数				退会者数			令和4年3月31日 現在数		
男	女		男	女		男	女		男	女		
1,422	741		204	142		191	124		1,435	759		
合計		2,163	合計		346	合計		315	合計			2,194
朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光	
1,305	483	375	201	80	65	186	65	64	1,320	498	376	

退会者の内訳 死亡14人、健康上54人、転出18人、加齢35人、就職37人

希望の仕事なし21人、その他136人

※その他(家庭の事情、就業機会なし、未回答)

4 年齢別会員登録状況

(単位：人)

区分	60才未満	60才～64才	65才～69才	70才～74才	75才～79才	80才以上	合計
男	0	48	277	534	381	195	1,435
女	0	56	168	266	198	71	759
計	0	104	445	800	579	266	2,194

5 事業実績

(1) 月別事業実績表 (請負・委任)

項目 年月	受注 件数	就業人員		契約金額			
		実人員	延人員	配分金	事務費	材料費	計
	件	人	人	円	円	円	円
R3年 4月	744	1,355	17,760	68,424,272	5,186,636	22,210,444	95,821,352
5月	166	1,352	17,673	69,143,329	5,124,253	8,674,908	82,942,490
6月	197	1,356	18,362	71,526,215	5,431,234	8,889,193	85,846,642
7月	154	1,347	17,905	70,554,983	5,282,914	22,032,763	97,870,660
8月	149	1,337	16,452	65,157,539	4,899,038	8,874,738	78,931,315
9月	180	1,334	18,023	70,133,633	5,295,629	8,788,987	84,218,249
10月	214	1,340	18,685	73,158,432	5,527,938	22,109,030	100,795,400
11月	185	1,346	18,013	70,828,105	5,229,269	8,633,335	84,690,709
12月	146	1,353	17,384	67,896,004	4,987,847	8,590,309	81,474,160
R4年 1月	73	1,328	16,168	63,122,865	4,570,911	24,788,322	92,482,098
2月	49	1,332	16,146	62,916,114	4,517,395	9,408,552	76,842,061
3月	55	1,332	17,604	68,857,250	9,300,234	9,880,316	88,037,800
計	2,312	※1,593	210,175	821,718,741	65,353,298	162,880,897	1,049,952,936

※年間就業実人員 (就業率72.6%)

(2) 派遣事業（公益財団法人いきいき埼玉シルバー人材センター連合朝霞地区事務所）

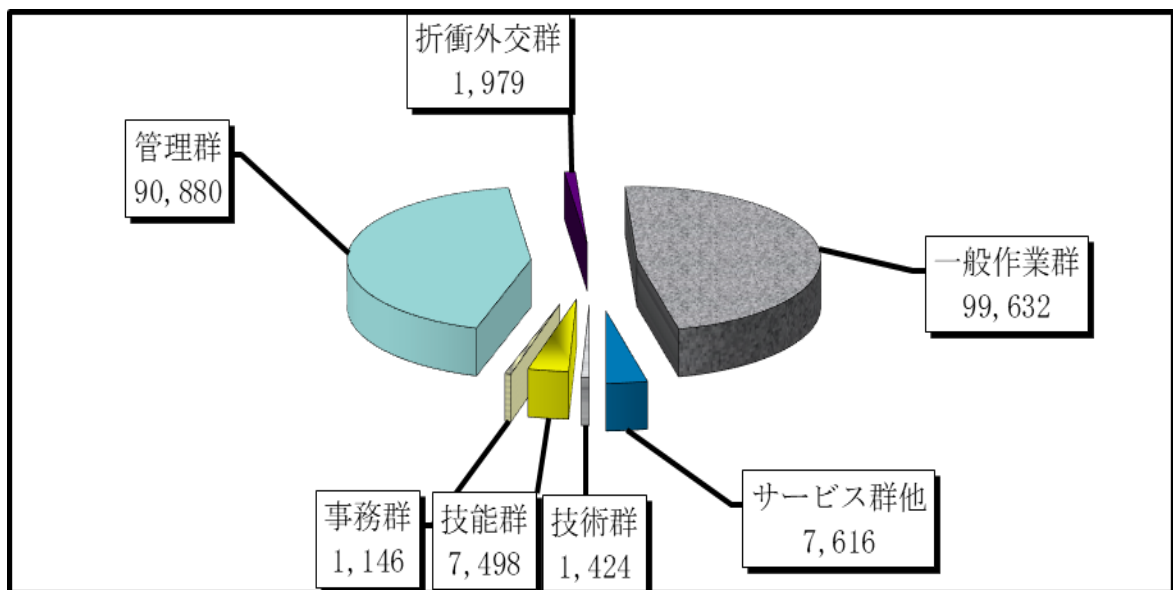
受注件数	派遣就業 延人員	会員賃金	手数料等	合計
50件	9,721人	49,491,683円	14,270,628円	63,762,311円

(3) 受注先別金額・件数割合（請負・委任）

区 分		公 共	民 間	個 人
令和3年度	金額	55.3%	39.0%	5.7%
	件数	18.2%	54.4%	27.4%
令和2年度	金額	55.2%	39.3%	5.5%
	件数	18.3%	54.0%	27.7%

(4) 職群別就業状況（請負・委任）

（単位：人）



※就業延人員 210,175 人の内訳

(5) 配分金の推移

